

防災シンポジウム

関東大震災の教訓を伝える『震災遺構公園』

- ・平成 30 年度実施した「関東大震災に係る震災遺構における緑地の役割と今後の活用のあり方に関する調査・研究」の成果に基づき「震災遺構公園」を考える。
- ・研究成果：関東大震災の復興事業で築造された震災遺構公園は、優れた震災遺構であり、震災の教訓を伝承する地域として積極的に保全・活用するニーズが明らかになった。
- ・そこで、今回のシンポジウムでは、震災遺構公園という新たな公園像を提起し、その具体的な姿を探ることをテーマに、防災計画の専門家、造園家、公園・緑地行政の担当者等の専門家の皆様と一緒に考えていく。

日 時 令和元年 10 月 18 日(金)

13:30(13:15 開場)～

場 所 緑と水の市民カレッジ 2 階

東京都千代田区日比谷公園 1-5 日比谷公園内

参加費 無料(要申込、先着 80 名)

*先着 80 名様に令和元年 7 月発行の報告書「関東大震災に係る震災遺構における緑地の役割と今後の活用のあり方に関する調査・研究」を無料進呈致します。



講 演 (13:40～)

仮『防災シンポジウムの趣旨』

斎藤庸平氏(兵庫県立大学名誉教授)

仮『東京の公園』

葛貫智氏(公益財団法人東京都公園協会防災課長)

仮『関東大震災と横網町公園』

上杉俊和氏(公益財団法人東京都慰霊協会常務理事)

仮『阪神淡路大震災と震災遺構』

松原秀也氏(株式会社ヘッズ大阪支店長)

仮『関東大震災遺構公園 52 小公園の現状』

落合直文氏(株式会社文化環境設計研究所代表取締役)



パネルディスカッション(15:30～)

コーディネーター 『委員長総括』

中林一樹氏(東京都立大学名誉教授)



お問い合わせ先

和田幸子(公財)都市防災美化協会 Tel/Fax: 03-5202-2011 Mail: bo-bikajimu@cosmos.ocn.ne.jp

野間優子(株)文化環境設計研究所 Fax: 03-5942-8896 Mail: noma@bunkanken.tokyo

主催 公益財団法人都市防災美化協会

共催 公益財団法人東京都公園協会 株式会社文化環境設計研究所

後援 東京都、(一財)日本造園修景協会、(一社)埼玉県造園業協会、(公財)都市緑化機構
(一社)日本造園建設業協会、(一社)東京都造園緑化業協会、(公社)日本造園学会
(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、全国一級造園施工管理技士の会
(一社)日本公園施設業協会 *全て後援依頼中

防災シンポジウム

関東大震災の教訓を伝える『震災遺構公園』

参加申込票

令和元年 月 日

NO	氏名	所属	e-mail
1			
2			
3			
4			
5			

下記に申し込みます。

防災シンポジウム「関東大震災の教訓を伝える『震災遺構公園』」

日時： 令和元年10月18日（金） 13:30（13:15開場）～

場所： 緑と水の市民カレッジ2階 東京都千代田区日比谷公園 1-5 日比谷公園内

お問い合わせ先

和田幸子（公財）都市防災美化協会 Tel/Fax：03-5202-2011 Mail：bo-bikajimu@cosmos.ocn.ne.jp

野間優子（株）文化環境設計研究所 Fax：03-5942-8896 Mail：noma@bunkanken.tokyo

緑と水の市民カレッジアクセス



東京メトロ丸ノ内線、千代田線「霞ヶ関」下車 徒歩 3分
東京メトロ日比谷線「日比谷」下車 徒歩 5分
都営地下鉄三田線「内幸町駅」下車 徒歩 5分
JR 山手線「有楽町駅」下車 徒歩 15分